

はじめに

本校では今年度（H24年度）から研究主題に「仲間とともに育む柔軟な思考力」をっかけ、第1年次を「基盤となる論理的思考力を高める授業づくり」としました。

それまで3年間（H21～23年度）は「言語活動の充実と道徳教育の推進」という新学習指導要領の先行的な実践研究にとりくんできました。

その中から思考力の必要性を感じるようになったことと、現代社会が創造的な思考力を要請していることにかんがみて、この研究主題をかけることにしました。

公開授業や11月の研究協議会で提案して、広く皆さまのご意見をいただきながら進めることができました。また早い時期から、専門の講師、教育学部の教授からも助言をいただきました。

校内では、研究主題を各教科でどう活かしていけるのかを掘り下げ、実践して持ち寄るとい、教科を越えて一つの方向を向いた実践研究が定着してきています。従来からの「協同学習」「情報機器を使った教育」の成果ともあわせて、生徒の学力向上・学び方の定着・協同性に寄与しているところです。

本校ではひきつづき、基礎基本を重視しつつ先導的な研究を続けて、地域と全国に発信していきたいと考えています。この冊子にお目通しくださり、貴重なご意見をくだされば幸いと存じます。

平成25年3月

和歌山大学教育学部附属中学校
学校長 柏原 卓